

Q & A

よくある質問（出発前）

Q1 学内選考に合格するにはどうすればよいですか？

特に重要なのは、1. GPA 及び 2. 語学スコアになります。4 月入学者の方の場合、最初の学期の GPA だけが、秋の学内選考で考慮されます。2 年生の秋学期から留学を検討されている場合、最初の学期に登録科目数を増やした結果、不合格科目が多くなると、GPA の低下に繋がり選考では極めて不利に働きます。慎重に科目登録を行うことを強く推奨します。2 学期目に GPA が上向いても、考慮することができません。並行して、TOEFL-iBT (IELTS) を中心に語学スコアのアップを目指すことにより、応募可能なプログラムを増やすことができます。

Q2 春学期出発と秋学期出発の違いは何ですか？

秋学期の方が選択できるプログラムの数が圧倒的に多いことが大きな違いです。春学期出発のプログラムの主な派遣先はオセアニア・韓国等です。

Q3 留学にはどんな種類がありますか？

留学は大きく 4 つに分類され、それぞれ 1. Double Degree Programs, 2. Exchange Programs (EX), 3. Customized Study (CS) Program, 4. 国際教養学部箇所間協定プログラムといます。SILS (SP1) の学生は留学が必須ですが、**募集に際して優遇されることは一切ありません**。早稲田大学の正規学生を対象に留学センターで一括して募集を行います。国際教養学部箇所間協定プログラムについては、出願の権利は SILS の学生だけに与えられ、独自に募集を行います。

詳しくは留学センターホームページをご覧ください。

<https://www.waseda.jp/inst/cie/from-waseda/abroad>



Q4 留学について相談したいのですが、どこで相談に乗ってもらえますか？

初期対応窓口として、22 号館 1 階 WASEDA Global Gate をご利用ください。

<https://www.waseda.jp/inst/cie/access>



Global Network Center では、国際教養学部の学生を対象に相談を受け付けています。

<https://www.waseda.jp/fire/sils/students/support/gnc/>



単位認定と SILS Exchange Program については国際教養学部事務所へお問い合わせください。

<https://www.waseda.jp/fire/sils/students/abroad/>



Q5 留学センターの FAQ (よくある質問) はどこで確認できますか？

<https://www.waseda.jp/inst/cie/from-waseda/faq>



Q6 プログラムリストはどこで確認できますか？

<https://www.waseda.jp/inst/cie/from-waseda/abroad/programlist/list>



Q7 半期プログラムに2度参加することで、1年留学したことになりますか。

1年留学の必修条件としては認められません。ただし「CAMPUS Asia」というプログラムについては、下記3つの条件を全て満たした場合に限り、例外的に認められます。

- ①所定のセメスターの留学プログラムを2回連続で完了
- ②所定科目の合格
- ③サマープログラムまたはウィンタープログラムの修了

CAMPUS Asia の詳細はこちらをご覧ください。

https://www.waseda.jp/top/about/activities/campus_asia

Q8 奨学金の情報はどこで確認できますか？

<https://www.waseda.jp/inst/cie/from-waseda/aid>



Q9 過去の募集の詳細は確認できますか？

以下のサイトにて募集要項（PDF）をご確認ください。今後の募集に際しても、募集要項が毎回アップされますが、内容は現在の募集要項に準じたものになるとお考えください。

<https://www.waseda.jp/inst/cie/from-waseda/abroad/1year>



Q10 SILS の学生は全員留学に行けますか？

無条件に留学に行けるわけではありません。学内選考に合格した段階で留学派遣候補者となります。

Q11 留学派遣候補者になると絶対留学に行けますか？

残念ながら、学内選考に合格しても留学派遣が確定するわけではありません。留学先の大学が最終的な受入可否の判断をします。正式な合否通知が届くのが、出発直前となることもあります。

Q12 「留学フェア」とは何ですか？いつありますか？

「留学フェア」は留学センターが毎年2回主催しています。通常、春は4月または5月、秋は10月に開催されています。ほとんどのプログラムの申し込みは留学フェアの後から開始されます。

Q13 留学先大学での学部・専攻分野の選択はできますか？

可能ですが、プログラムによっては制限がある場合もあります。プログラム・リストで詳細を確認するようにしてください。

<https://www.waseda.jp/inst/cie/from-waseda/abroad/programlist/list>



Q14 複数の留学プログラムに併願することはできますか？

早稲田大学留学センタープログラム: 7 つまで

国際教養学部箇所間協定: 5 つまで

Q15 出発の時期を教えてください。

「春募集」・「秋募集」とともに出願から約1年後の渡航が基本的なスケジュールです。ごく僅かですが、半年後に渡航可能なプログラムもあります。

Q16 出願はいつ始まりますか、また、どのように出願するのですか？

早稲田大学の留学プログラムへの出願の詳細については、留学フェアで発表します。国際教養学部箇所間協定の申請についてはホームページを確認してください。

Q17 留学は何セメスター目から可能ですか？

原則として、4 セメスター目からとなります。一部、3 セメスター目から可能なプログラムもあります。詳細は募集要項でご確認ください。

Q18 途中（選考後・留学中）で留学先を変更することはできますか？

一切できません。

Q19 学費の相互免除とはどういうことですか？

所属大学の学費を支払うことで、派遣先大学の学費が免除されることを、学費の相互免除といいます。派遣先大学の学費額に関わらず、学生は早稲田大学の学費を支払えば留学することが可能です。

Q20 留学中の費用はどの位かかりますか？

「プログラムフィー」とは、主に Customized Study (CS) Programs で留学する学生が支払う費用です。この「プログラムフィー」を支払うことにより、留学中の早稲田大学の学費を支払う必要がなくなります。地域によって、費用（生活費・交通費・参考書・保険等）異なりますので、申請の前に必ず確認してください。

Q21 実際に留学した人の話を聞くことはできますか？

同じプログラムに参加したことがある先輩学生や現在留学中の先輩学生、今回留学先が同じプログラムである同期学生と連絡を取りたい場合、所定のルールに沿って留学センターが連絡を取り次ぎます。ただし、年度によってプログラムの内容が変わることもありますので、先輩学生と全く同じ経験を繰り返し体験できるとは限らない点をあらかじめご理解ください。詳しくは Waseda Global Gate へ問い合わせてください。

Q22 私費留学とはどういうことですか？

国際教養学部では既存のプログラムでは対応されていないプログラムに限って、私費留学を認める場合があります。審査に時間を要するため、渡航希望時期の半年前までに事前に相談をしてください。留学先への出願手続きを含め、全ての手続きを自分で行うこととなります。また早稲田大学からのサポートは受けられません。単位認定をしない限りは、私費留学の期間は、在学年数に含ませることができません。加えて、単位認定料も発生します。負担は大きいので、慎重に出願をご検討ください。

Q23 TOEFL のスコアはいつまでに取得すればよいですか？

TOEFL テストのスコアが要件となっている留学プログラムで留学しようとする場合、原則として留学開始時の1年以上前には、すでに各プログラムが要求するスコアを持っている必要があります。例年、8～9月の試験日が予約で埋まる傾向があるので、早めに受験されておくことをお勧めします。また TOEFL-ITP は正規のスコアではありませんので、一部の限られたプログラムでしか使用できません。積極的に TOEFL-iBT を受験してください。

Q24 TOEFL のスコアが出願後に切れてしまいます。大丈夫でしょうか。

再受験が必要な場合もあります。また再受験結果が学内選考出願時の点数を下回ってしまった場合は、留学先大学からの受入許可が出ない可能性もあります。その場合、別の大学への出願もできませんので、注意してください。

Q&A

よくある質問（留学中／留学後）

Q25 留学中に保証人（または学費支払者）の住所、電話番号が変わったのですが、大学への届出はどうすればよいですか。

留学前に「保証人と同居」していた場合は、MyWaseda にて変更してください（menu-Profile-学生基本情報変更から申請）。留学前に「保証人と別居」していた場合は原則として事務所所定用紙にて届け出ていただくことになっていますが、留学中に限り、Eメールでの住所変更を受け付けます。sils-ac@list.waseda.jp へメールをしてください。本人確認のため、必ず WASEDA メールアドレスから送信し、メールには学籍番号と氏名を明記してください。

留学先で履修する科目について

留学先で自由に履修したい科目を選択することが可能です。学術的に難易度の高い科目や早稲田大学にて履修できない科目に挑戦することを推奨します。

Q26 すでに早稲田大学で単位を取得した科目と似た授業、もしくは同じ科目名の授業を履修したいと思っているのですが、その場合も単位を認定してもらえるのでしょうか？

留学中に履修する科目については、特に制限はありません。帰国時に成績証明書に科目名・単位数・評価が記載されるものについては、原則として単位を認定します。留学委員会の最終承認が必要となります。

Q27 留学中どんな科目を取ったらよいですか。

公式成績証明書に記載がある限り、単位を認定します。ただし、ほとんどの科目が語学科目や体育科目の場合、講義科目よりも難易度が下がる場合が多いので、認定単位数が少なくなる可能性があります。原則として自分の母国語を外国語のコースとして登録することは認められません。

Q28 留学中、前期に単位を取得した科目を後期にも履修したいと思っているのですが、その場合は早稲田大学ではどちらも単位として認定されるのでしょうか？

原則として、一度単位を取得した科目の再履修は認められませんが、何か特別な事情があり、かつ成績証明書に記載されるのであれば、認定される可能性があります。留学委員会の最終承認が必要となります。

Q29 日本語クラスの Teaching Assistant (TA)をしています。こちらの大学では単位として認められているのですが、早稲田大学では認定を受けられますか？

成績証明書に記載されているのであれば、認定される可能性があります。留学委員会の最終承認が必要となります。

Q30 鳥インフルエンザの蔓延やテロの発生等、実際に起こったらどうしたらよいですか？

早稲田大学では、過去に SARS・新型コロナウイルスが流行した時に、留学中の学生に帰国勧告を行ったことがあります。その他の伝染病やテロ等についても、大学側は留学中の学生の安全を考えて「速やかに帰国せよ」との指示を出す場合があります。万が一のときは、派遣大学と早稲田大学からの指示に注意し、必ず従ってください。

Q31 留学中の学費支払いについて教えてください。

渡航前に早稲田大学の学費等を完納し、留学中も所定の期日までに学費等を納入しなければなりません。

Q32 留学中アルバイトはできますか？

多くの国でアルバイトは、ビザの制限により禁止されています。留学期間中にかかるおおまかな予算計画を立てるとともに、現地ではアルバイトに頼る生活にならないよう、学費や生活費を負担する方（ご家族・保証人など）とよく相談をしてください。もしくは、自分自身で早めの資金計画を立てましょう。

Q33 留学期間の延長はできますか？

定められた留学期間を終えた後は、原則本学に復学する必要があります。

Q34 単位認定では何単位くらい認定されますか？

単位認定数は、それぞれの参加プログラムにおける、1年間の標準履修単位（科目）数（Standard Course Load）を基準にして、取得単位数、授業時間数、科目内容、難易度、成績等を考慮のうえ、科目ごとに成績とともに算出されます。なお、留学先大学において1年間の標準履修単位数をすべて優れた成績で取得した学生は、SILSの2学期分相当として**平均 32～36 単位**が与えられます。最大認定可能単位数は**40 単位**です。留学に複数回出発することは可能ですが、認定単位数の上限は変わりませんので、ご注意ください。つまり1年留学して36単位の認定をうけ、さらにもう1年留学をして最初の1年と同じ成績を修められても、認定される単位数は4単位が上限ということになります。残りの32単位分は認定されず、早稲田大学で単位を修得する必要があります。

Q35 帰国後に行う手続きを教えてください。

必ず単位認定手続きを行ってください。詳細は国際教養学部のホームページ（在学生の方へ→留学）をご確認ください。

Q36 留学を終了した直後の学期末にそのまま卒業することはできますか？

原則、卒業できません。

以上